



北海道東川高等学校

HIGASHIKAWA HIGH SCHOOL GUIDE BOOK 2022



福祉教育の充実、資格取得に手厚いサポート

～東川高校は夢の実現を全力でサポートします～





未来に挑戦!

本校は校訓「美風慣行・自律創造」のもと、勉学だけではなく、学校行事や部活動等を通じて人間力を高め、心身を鍛え、社会に貢献できる人材の育成を目指し、この案内で紹介している取組を実践しています。

高校3年間は人生のほんの一瞬ですが、「高校生だからできること」、「高校生だからやらなければならないこと」、「高校生だから味わえる思い」があります。

中学生の皆さん、是非、東川高校で夢を追い求め、感動と充実の3年間を送り、一緒に未来に挑戦してみませんか。

東川高生の目指す姿

校訓 美風慣行 自律創造

良い気風、良い禮貌（美風）を実践し、生活そのもの（慣行）とする。自分でやり抜く（自律）気がまえを持ち、新しい発想、豊かな創造で、社会に貢献する人間となる。



学校教育目標

- 他人の気持ちや考え方を理解し、適切に行動する人材の育成【美風】
- 自ら目標を定め、その達成に向け主体的に努力する人材の育成【自立】
- 互いに高め合い、協働して社会に貢献する人材の育成【創造】

育成を目指す資質・能力



校訓 → 学校教育目標 → 育成を目指す資質・能力





校章



昭和26年6月8日、公募作品の中から制定。東川町の基幹産業である「米」という字の上に「東川」の字をあしらい、さらにその上に「高等学校」の「高」を表したものです。

東川高校は、東川町及び周辺町村の発展を担う青少年のための教育機関として開校し、現在に至っています。本校の校章は、「お米」と「教育」と周辺町村の「発展」を象徴するものとなっています。

沿革概略

昭和24年	北海道立水山農業高等学校東川分校として開校
昭和26年	北海道東川高等学級独立設置認可
昭和33年	普通科設置認可
昭和50年	全日制課程2学級設置
平成16年～19年	日韓国際交流事業参加
平成20年	創立60周年記念式典挙行
平成21年	居宅介護従業者講座開始
平成24年	東川町派遣ラトビア語学研修開始（2名参加）
平成25年	全身性障害者移動介護従業者養成研修開始
平成26年	介護職員初任者研修講座開始
平成27年	東川町派遣白浜・カナダ語学研修開始（各2名参加）
平成28年	東川町派遣ラトビア・カナダ・白浜語学研修（各2名参加）
平成29年	東川町派遣ラトビア・台湾語学研修（各4名参加） 文部科学省指定「国際教育に係わる研究開発学校」 幼・小・中・高連携（平29～R3年度）
平成30年	創立70周年記念式典挙行

制服

夏服
Summer

冬服
Winter



様々な学習で可能性を伸ばす

学習と資格

一人ひとりの理解度、学習の進捗状況にあわせて、きめ細かな教育活動を進めていきます。

また、生徒の進路希望にあわせた指導も充実。

授業はもちろん、進学講習・資格取得講座も実施し、将来へのサポートに力を入れています。

こうした取り組みが実を結び、近年では国公立大学に合格しています。



1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----

1年	現代の国語	言語文化	公共	数学Ⅰ	数学A	生物基礎	体育	保健	音楽Ⅰ	英語	コミュニケーションⅠ	家庭総合	情報Ⅰ	東洋学	LHR	
2年	論理国語	文学国語	歴史総合	数学Ⅱ	数学A	化学基礎	体育	保健	音楽Ⅱ	英語	コミュニケーションⅡ	家庭総合	ビジネス情報基礎	総合研究	LHR	
3年	論理国語	文学国語	地理総合	政治・経済	数学Ⅱ	物理基礎	地学基礎	体育	英語	日本語	コミュニケーションⅢ	選択A	選択B	選択C	英語文	LHR

- (1) 1年次「東洋学」は、ガイドヘルパー講習・安否と地図閲覧等
(2) 選RAIL、子供の保育と表現活動、電子基礎計算、英語表現から選択
(3) 選BRIE、生徒スポーツ、生物研究、数学研究、時事問題研究から選択
(4) 選択Cは、音楽室、美金課、小論文研究、見習助勤から選択
※2・3年生の教科課程は、部分的に変更になる可能性があります。

挑戦することで見えてくる、次のステップ

東川高校では、生徒一人ひとりの可能性を最大限に引き出すために様々な取り組みを行っています。



基礎基本を重視した授業展開により、基礎学力の定着を図っています。生徒は、「わかる」楽しさを知り、更に「知りたい」と感じ主体的に学んでいます。そんな声に応え、始業前と放課後の時間に「あさべん」、「ほかべん」と称し、学習スペース（図書室等）を開放しています。放課後は、部活動や講習の時間に充て、始業前の時間を有効に活用している生徒や、家より集中できる、わからない所を先生に質問できるということで利用している生徒がいます。

また、どのくらい学力が身に付いたかを実感するためにも、資格取得を推進しています。東川町からの支援で資格取得のための費用の半額が補助されます。多くの資格を取得することによって、就職・進学に向けての自信にも繋がっています。東川高校は、みなさんの進路実現を全力でサポートします。



学習活動…さらに一步を進めるプラスワン・プログラム

●進学講習・資格取得講座の実施

A. 進学講習（放課後／夏期・冬期）

大学・看護・医療系学校への進学に向けたきめ細かなサポート

B. 1年次の東川学で、全員がガイドヘルパー（全身性障害者移動介護従業者養成研修）の取得を目指します。また、希望者にはより上級の資格である「介護職員初任者研修」の講座受講と資格取得も可能です。

C. 各種検定

全商ビジネス文書実務検定（旧ワープロ検定）/全商情報処理検定/全商珠算・電卓実務検定/全商英語検定/全総電卓検定/漢字検定/実用英語技能検定/硬筆・毛筆書写技能検定

※上記、全員受験する検定以外の各種検定料の半分は東川町より補助される。
例) 検定料1,000円のものは、半額により500円補助されます。

●ボランティア活動の推進

A. 東川養護学校・社会福祉協議会との交流（運動会・学芸会の手伝い・地域交流会など）

B. 写真甲子園サポーター

C. セセラギ水路の清掃活動

●学力向上への取り組み

基礎力診断テスト、朝学習、実用英語検定取得のための講習

●インターンシップ（職場体験学習）の実施

東川町、東神楽町、知川市計33事業所で実施（2年次6月実施）



行動。そして協力を通じて磨かれる。

学校行事と生徒会行事

東川高校では一年を通じて学校行事や生徒会行事が活発に行われています。生徒が主体的に行事に関わり、お互いに協力することで社会性を身につけます。

生徒会活動では自生的な活動内容を実現できるよう、一丸となって取り組んでいます。



4

April

入学式

5

May

前期生徒総会

6

June

インターンシップ
(2年生)

地域探究（1年生）

7

July

学校祭

8

August

ハーフマラソン大会
2学期中間考査

9

September



[入学式]



【インターンシップ】



【見学旅行】



【スキー授業】



【カルタ大会】



10 11 12

October

上級学校見学会
(1年生)

見学旅行(2年生)

November

2学期期末考査

December

球技大会

1

January

スキー授業
カルタ大会

2

February

卒業式

March

3



【学校祭】



【ハーフマラソン】

仲間との切磋琢磨で、友情を深める

部活動 (文化部)

本校の部活動は、中学時代までの積み重ねを活かすよし。高校から全く新しいスタートを切るのもよし。あなたの力を、本校の部活動で大いに発揮させませんか?



美術部

美術部では8月の高文連を目標に、クロッキー や テッサンなどで基礎画力を上げ、より自分の個性を生かせる作品を目指し制作しています。また、学校祭ではポスター作成、町民文化祭では絵を出展しています。普段はアクリルや水彩、コピックなど好きなものを好きな時に描き、皆仲良く活動しています。



茶華道部

茶華道にどうしても堅苦しいイメージを持つ人は少なくないと思います。東川高校茶華道部では、講師の先生の指導の下、部員同士仲良く和気あいあいと日々のお稽古に励んでいます。お稽古を重ねるごとに茶道の奥深さに楽しさを感じられることでしょう。また、学校祭でのお茶会や留学生との交流会などを開き、そこでの“一期一会”的な人との縁も大切にしています。

写真部



私たち東川高校写真部は、「未来や夢、希望を感じさせる写真」を目標に活動しています。1年生では一眼レフカメラの基礎を学び、2年生では様々なジャンルやシーンの写真撮影に挑戦します。そして3年生では部員全員が自分の得意な分野の写真を積極的に撮影できるようになっていきます。また、高文連写真研究大会や写真道展など様々なコンテストに出品して、毎年多くの生徒が入選しています。これからも顧問の先生方の指導のもと、個人の心の感性を大切に、高校生の視点から捉えた写真を撮っていきたいと思います。



吹奏楽部



吹奏楽部は、2015年（平成27年）同好会として発足し、翌年から部に昇格しました。毎年、旭川の音楽大行進や吹奏楽コンクール、地元東川町で行われる数々のイベントの出演など、活躍の場をたくさん頂いています。現在、3年生4名・2年生2名・1年生1名の合計7名で活動中です。今年度の目標は「行動は運動部、演奏はespressivo！」（エスプレッシーヴォ：表情豊かに）です。コロナ禍の収束の兆しがなかなか見えない昨今ですが、換気・消毒などの対策を行いつつ、日々の練習に励んでいます。



ボランティア部



私たちボランティア部は「人の喜びを私たちの喜びとする」をモットーに、町民の方々との交流やレモネードスタンドを通じた若年がん患者支援のための募金活動などを行っています。自分たちが社会のために何ができるのかを部員同士で話し合って、実際に活動をして社会貢献をしています。また、ボランティア活動についてより多くの人に関心を持ってもらえるよう周知していく活動も行なっていきたいと思っています。



仲間との切磋琢磨で、友情を深める

部活動 (運動部)

東川高校の運動部は、環境に恵まれた中で活動することができます。体育館やグラウンド、テニスコートはもちろん、水泳プールやクロスカントリーコースを存分に使用できるのは、本校ならではの特色です。



ソフトテニス部



こんにちは、ソフトテニス部です。よりよい人間成長を目指し、団体戦全道大会出場を目標に練習に取り組んでいます。初心者・経験者、共に3年間でどこまでやれるかに挑戦しています。コート3面に対し、男子4人・女子2人で活動しています。



バドミントン部



バドミントン部は、週5回活動しています。今年は人数が増えて計11人となり、活動にも活気が出てきました。初心者・未経験者にかかわらず努力次第で出場できる大会もあります。興味のある方はどんどん入部して、実力アップを目指してみませんか。



野球部

全員野球 練習常習 野神見守
「全員野球（ぜんいんやきゅう）」とは、いい人間関係、いいチームワークを作ることです。お互い諂ひ合い、協力し、時には叱咤激励しあう中で、どの高校にも負けない最高の「仲間」（チームワーク）をつくることを最大の目標にしています。

「練習常習（れんしゅうじょうしゅ）」とは、毎日の練習がすべてであり、毎日の練習に参加することが、心と肉体の鍛錬となります。毎日のつらく、苦しい練習を乗り越えてこそ、人生の荒波に立ち向かう「心の力」が培われるを考えます。

「野神見守（やしんけんしゆ）」とは、一生懸命努力する者には「野球の神様」が見守っているということです。

また、野球部は「文武両道」を目指しておりテスト前一週間は、学習会を開き野球だけではなく勉強にも力を入れています。学習会により部員の学習成績も向上しています。



クロスカントリースキー部



クロスカントリースキー部は自強不息の部訓のもと、日々練習を行っています。

旭岳の麓という立地を活かし、恵まれた環境のなかで全国優勝を目指して競技者として全力で取り組んでいます。



女子バスケットボール部



女子バスケットボール部は、「応援される人・チームになる」を活動方針として、「地区大会ベスト8」と「技術と体力の向上・強い精神力の育成」を目標に日々練習しています。バスケットボールに真剣に取り組み、自分自身と向き合うことのできる環境で成長する毎日です。



ネイティブスピーカーだから、できること。

英語教育と 国際教育

東川高校では英語教育への取り組みに力を入れています。
これからの時代には、生きた英語力を身につけることで活躍する場が大きく広がります。
本校で語学力を磨き、大きな世界へと飛躍をしてください。

生きた英語教育の導入

東川高校は、文部科学省指定「研究開発学校」(国際教育Globe)の指定を受けています。

東川高校の英語教育

これから時代は急速にAI(人工知能)化が進み、多くの仕事がAIに取って代わられると言われています。そんな時代だからこそ、「人間力」が求められます。世界の人と向き合うことで、人間としての力を高めていくことができるのです。

他国の事を知り、お互いに理解し合うための手段として共通の言語が必要となります。東川高校は、英語教育に力を入れて取り組んでいます。

国際教育Globe (文部科学省指定 研究開発学校)

東川町は、幼稚園から高校までの一貫的な教育プログラムの中で「日本や地域文化理解」と「多様な文化理解」、「英語力」の向上を目指します。本校では、中学校までの国際教育を一層発展させ、世界に目を向け、広い社会で活躍できる生徒の育成に取り組んでいます。

Globeの概要

- ① 東川町立幼稚園・人とのかかわり外国语に慣れ親しむ
- ② 東川町立小学校…コミュニケーション能力の基礎の育成、初步的な英語の運用能力の育成、外国语活動・英語科のカリキュラム編成
- ③ 東川中学校…コミュニケーション能力の基礎の育成、初步的な英語の運用能力の育成、外国语活動・英語科のカリキュラム編成
- ④ 東川高等学校…コミュニケーション能力の育成、地域におけるネイティブスピーカーの有効利用により、人と人との相互理解・相互交流を基本とした活動
- ⑤ 将来…国際社会で活躍する人材の育成

異文化理解

東川町には、1年を通して、様々な国から留学生が訪れます。授業・生徒会・委員会などを通じて、留学生との交流が盛んに行われています。また、東川高校は、台湾・高雄市「樹人医療管理専科学校」と学術・教育の発展・文化的交流及び親善を図る目的で提携を結んでいます。

さらに、世界21ヶ国の高校生と写真フェスティバルを通して交流しています。



短期留学で、語学力を磨く

海外留学

東川高校では毎年、多くの生徒がラトビア、カナダ、台湾などへ海外短期留学を体験しています。

海外での生活で語学力を伸ばすのはもちろんのこと、異文化に触れ、さらに日本の文化を紹介することで交流を深めます。

東川町からの支援もあり、意欲のある生徒のサポートも充実しています。



カナダ キャンモア町東川町友好の碑



カナダ コロンビア氷河の上



カナダ エメラルドクリーンの湖

福祉教育

東川高校の大きな特色の一つに、充実した福祉教育があります。

今後、ますます社会の多方面からのニーズが予想されるこの分野は、理論も実践も日々、新しい情報に更新されています。東川高校では、こうした最新の情報を取り入れながら、福祉教育の根底にある豊かな人間性の醸成に取り組んでいます。

ガイドヘルパー講習で学んだこと

2年A組 角野 木実

ガイドヘルパー講習を受ける前、私の福井への印象は軽いものばかりでした。しかし、講習を受けていくうちに、ガイドヘルパーという職業についてももちろん、福祉において大切なことを知ることができました。

体育館で行われた講座からは、介護の仕事の内容やコミュニケーションの取り方、麻痺や筋肉の種類、移動時の注意点などを知り、介護の仕事はどれだけ難しく、どれだけ大切なのかを学ぶことができました。体育館での講座をきっかけに、介護の仕事への見方を変えることができたと思いました。

旭川福祉専門学校での実習からは、体感をしなければ分からないことを多く学ぶことができました。実習は全部で3つ。「手浴・足浴」、「ベッドメイキングの実習」、「車いすの実習」を行いました。実習によって学んだことは色々ありますが、「相手の気持ちを考えること」が、学んだ中で一番大切なことだと思いました。理由は、相手の気持ちを考えることは全般的な実習

に繋がることなので、介護にとって必要不可欠なことだと思ったからです。介護にとって大切なことですが、日々の生活の中でも大切なことだと思います。

ガイドヘルパーの講習からは、自分の予想を越えるほど、たくさんことを学ばせていただきました。このような機会を与えてくれた方、講師の先生など、すべての関係者の方々に本当に感謝しています。私が福祉の仕事に興味を示せたのは、講習のおかげです。

もし私が介護職についたとしたら、相手の気持ちを考えることはもちろん、今回学んだすべてのことをいかし、福祉の目標である「すべての人が幸せに暮らせる社会」実現のために、少しでも役に立てる人になりたいです。なれなかつたとしても、相手の気持ちをよく考え行動でき、思いやりの心を忘れずに生きていける人になりたいと思いました。

2年B組 赤石 翔琉

私は、ガイドヘルパー講習が始まる前は介護とは何をする仕事か詳しく分かりませんでした。だからこそ講習で得るものが多くあると思いました。

特に印象に残ったのは、人の立場に立って考え方行動すること、思いやりの心を持つということです。人の立場に立って考え、行動することでは介護が必要な方の立場になり、その時何をして欲しいのかを考え、介護者が行動しサポートすることが大切だと思いました。そのことが、介護が必要な方の気持ちを理解し、楽に生活が送れることにつながることがわかりました。思いやりの心を持つということでは、介護が必要な方への接し方、気遣い、気持ちの理解、対応力、コミュニケーションの仕方など様々な部分にお

いて大切だということが分かりました。思いやりの心があるからこそ、障がい者のためのスポーツやゲームの遊びが多く発展してきたということも分かりました。

この講習を通して、介護という職業について知ることができました。介護の仕事で最も重要なことは、人の立場に立って考え方行動することです。そして、そうした1つ1つの理解や行動が、介護を必要とする方の幸せにつながることがわかりました。

今後は、相手の気持ちを理解した上で行動をしたいと思いました。

2年B組 山本 姫星

ガイドヘルパーの講座ではたくさんの方々から講義を受けました。そして改めて様々な観点から、福祉について知ることができました。

まず1つ目に、サービスについての講義のときには古くからの問題点を改善するべく、今のサービスの内容が決められていることを知りました。そして次の講義では、障害を持っているからという決め付けではなく、私たちと同じく、みな平等であり、平等に向かっての社会を求めることが大切であることが分かりました。2つ目に、私たちがよく聞く「福祉」とはどのような事であるかを深く知り、それらのサービスについて再認識することができました。次の講義では、障害を抱ってしまったご老人から子供までが楽しく過ごせるような活動を行っている事を初めて知ることができました。私たちの知らないところでは、たくさんの人が協力して丸となって活動していることに驚き、嬉しいことができました。また次の講習では、実際の内容を踏まえ何が私たちに求められているのかを知ることができました。次の講義では何があって麻痺になり、障害をもってしまうのかについて詳しく知ることができました。また、麻痺になることで今後の生活にどのような支障が及ぶのかに

ついでに知ることができました。その次の講義では、介護にあたって利用する道具について知ることができました。どんな方が利用し例の役に立つかについて詳しく知ることができました。また別の講義では実際に障害を抱っている方に直々に話を聞き、言葉や映像で見聞きするよりいかに生活が大変でありヘルパーさんが大切であるということがより深く分かりました。また次の講義では移動による事故についてのお話で、対応の仕方や利用者の夢をしっかりと見るのと同じように握りに目をくばっていく大切さを学びました。そして最後の講義ではどのようにしてコミュニケーションを行うのか、どのような症候があり、またどのような工夫を行っているのかを知ることができました。

これらの全ての講義は今後私たちが勉強したり、日々生活していく中でとても重要な事であり、心にとめておく必要があるという事が分かりました。私自身も、これまでの講義を生かしていきたいと強く思いました。



東川町からの支援

安心して学ぶ環境が拡大

東川高校は、全道でも数少ない人口増加を続ける東川町と緊密に連携しています。

東川町からは生徒に対してさまざまな支援があり、他にはない条件で学習に専念することができます。

こうした支援を積極的に利用することで、明確な目標をもって自身の進路実現に向けて取り組むことができます。

令和4年度

東川高校への教育支援内容

■福祉教育の一層の充実を支援

- 1年生全員で取り組む「全身性障害者移動介護従事者養成研修（通称：ガイドヘルパー）」講座テキスト代の補助（一人あたり約2,600円）
講師料無料（講師のボランティア）
- ガイドヘルパー取得後、希望する生徒が受講する「介護職員初任者研修講座」受講料の全額補助（一人あたり約86,000円）

■各種検定受験料の半額補助

- 進学・就職に有利となる商業科目・英語検定・漢字検定等、東川高校で受験を認めたる検定の受験料半額を補助します。

■一人ひとりの進路のための支援・補助

- 外部予備校等の夏期・冬期講習などの短期講座参加者の受講料半額補助
- 大学短大・看護・公務員受験に向けた模擬試験代の半額補助

■旭川福祉専門学校特待生枠の充実

- 介護福祉科・医療福祉学科・こども学科の3学科合わせた特待生枠（全額免除5名・その他の特待生若干名）の創設。（旭川福祉専門学校では卒業と同時に介護福祉士・幼稚園教諭・保育士の取得ができます。）

■英語教育の充実

- 東川町教育委員会より英語ALTを高校の専任として配置、本校英語教諭とチームティーチングの授業を実施しています。

■ラトビア・カナダ・台湾・ロシアへの短期留学の実施（カナダへの留学は未定）

- 東欧のラトビア・北米のカナダ・東アジアの台湾・ロシアのサハリンの4つの国や地域へ、希望する生徒から各2名、約3週間、町費で短期留学することができます。

■部活動の活動支援

- 吹奏楽部やクロスカントリースキー部、女子バスケット部等、部活動費の補助を行います。

北海道の最高峰・大雪山国立公園旭岳の裾野に広がり、発展を続ける東川町

東川町は、全国的に多くの市町村で人口が減少するなか、人口増加を着実に進めている町です。全国的に有名になった「写真甲子園」は、全国からの初戦応募が500校を超える年が続き、高校生カメラマン憧れの舞台としてマンガや映画などにも取り上げられています。写真をテーマにした町の発展は、今後も多角的なものへとなることでしょう。

さらに日本語留学やスポーツを通じて各国の若者を招き、積極的に交流をすすめています。大雪山旭岳の豪雪を活かしたクロスカントリー競技選手の育成、そして世界各國の若者との異文化交流の促進は、高校生の皆さんにとって大きな刺激となる

ことでしょう。

こうした町の発展の礎となっているのが、大雪山国立公園です。その雄大な自然の恵みは清流となって福野を肥沃な土壌へと変え、地場産業である農業を支えています。東川町産のお米は高い評価を獲得しています。また、旭岳、天人峠地区は、温泉リゾート地としても高い評価を得ています。



卒業生の声

法政大学 社会学部社会政策学科に合格

令和3年3月卒業 上池 真斗 (東神奈中出身)

私は現在、東京都にある法政大学に通っています。私は高校3年間クロスカントリースキー部に所属していました。小学生3年生から10年スキーリーを続けてきました。毎日厳しいトレーニングをこなし、全国大会優勝を目指してきました。毎日厳しい取り組みました。大学に進学できることはスキーを継続してきたからだと思います。私からみなさんに伝えたいことは、何事も継続することが自分にとってプラスになることが増えるということです。

東川高校には夢中になってみなさんと一緒にできることがたくさんあります。一つ目は、検定や模試などは東川町からの支援で手軽で受けられることがあります。資格を取得することで就職や進学をする際に有利になります。

二つ目は、東川町が国際交流に力をいれていることです。ラトビアやロシア、台湾などの国に東川町からの支援で留学することができます。

学校には進級はない学校行事があります。学校祭でのねぶたやハーフマラソン大会などです。東川高校の様々な学校行事は、みんなで協力し、そして自分でも主体的に取り組める重要な体験になると思います。

このように東川高校にはみなさんが教科書だけでは学ぶことのできないことがたくさんあります。ぜひ東川高校に進学し自分の目標を見つけて達成してほしいと思います。



3年連続全国大会出場 土浦真斗のスケーティング



3年連続全国大会出場 小林達矢のクロスカントリースキーリー

上川管内町村職員 消防職: 下川町

令和3年3月卒業 小林 達矢 (旭川市東中出身)

私は高校2年生のとき、インターンシップで東神奈大宮消防署へ行きました。そこで消防官という仕事に惹かれ、その職に就くことを目指すようになりました。

高校3年生になってからは東京アカデミーに通い、毎日必死に公務員試験の勉強をしました。課活動(クロスカントリースキー部)と両立することは大変でしたが、相談の先生のサポートや親の応援のおかげで乗り切ることができました。

更に公務員試験には二次試験に直面があり、その練習もしなければなりません。東川高校の先生は熱心な方ばかりで、何度も模擬面接をしていただきました。

東川高校には生徒のために一生懸命になってくれる先生が沢山います。そして資格試験や検定試験を受取るときの受験料半額補助や、双葉海外留学の費用援助を東川町から受けることができます。

東川高校で3年間過ごすことにより、様々な貴重な体験を通して、将来の夢を広げることができます。皆さんも東川高校に入学して自分の夢を見つけてください。

北海道医学技術専門学校に合格

令和3年3月卒業 大泉 心 (旭川光陽中出身)

私が中学生の時は勉強を全くしていませんでした。そのため、成績に合わせた東川高校を受験することを決め、中学三年生の冬は今まで一番というほど勉強をしました。その時に勉強をする習慣がつき、東川高校に入学後も頑張り良い成績を取ることが出来ました。

しかし、私は将来の夢はありませんでした。進学先を専門学校に決めたのも高校二年の夏でした。それでも、勉強を継続していたおかげで、北海道医学技術専門学校に合格することができました。

今、この東川高校のパンフレットを見てくださっている皆さんの中には、私のように、あまり勉強に力が入らない人もいると思います。そして、本当に東川高校でいいのか?などと不安になっている人もいると思います。

私も最初は不安でした。しかし、そんな不安も入学したら感じなくなりました。

まず、東川高校の先生方は皆、優しくて困ったときには相談に乗ってくれます。

また、東川高校は東川町から多くの支援を受けているので多くの検定や体験をすることができます。また、東川高校が一番盛り上がる行事である、学校祭では、中学校のときとは違った体験ができる、とても充実した時間となるでしょう。

最後に、私から言えることは、みなさんが東川高校で「頑張る」という気持ちを持つことで東川高校はそれに応えられます。そして東川高校で素晴らしい仲間と思い出をつくれるように三年間過ごしてほしいと思います。

富良野看護専門学校に合格

令和3年3月卒業 斎藤 直幸 (旭川市立旭中出身)

私は、1年生の時から看護師になりたいと思っていました。そのため、勉強時間を今までの倍以上取り組んできました。その中で、私が特に重視を置いていたのは、授業の復習です。先生から教わったことをきちんと理解するために、同じ問題を何度も解いていました。また、勉強だけではなく、学校生活についても常に全力を尽くしました。

学校祭や球技大会、カルタ大会などでは、クラスに貢献し、宿泊研修や見学旅行ではより良い思い出にするためにクラスメイトと様々なことを考えたり、はりあって各行事に取り組んだこともあります。

部活動では、ボランティア部に所属し、北峰道車両養成学校との交流やレモネードスタンプ、そして、全道ボランティア研究大会に参加させられたり、自らが積極的に取り組み、たくさん貴重な経験をさせてもらいました。

これらのことがあたたのは、色々な相談に乗って、支えてくださった先生方。そして、この学校で出会えたたくさんの仲間のおかげです。

私はこの学校で充実した学校生活を過ごすことができて本当に良かったと心から思っています。

さて、私の体験談を書かせていただきましたが、皆さんも東川高校に入学し、「この学校を選んで良かった」と心から思える3年間を過ごしてくことを心から祈っております。頑張ってください。

深川市立高等看護学院 北海道立紋別高等看護学院に合格

令和3年3月卒業 夏井 美由海 (旭川東中出身)



皆さんこんにちは。私の夢は看護師になって患者さんを元気づけることです。1年生の時は何となく看護師になろうと思っていたので勉強に力も入れず、友達と毎日遊び放題でした。

一方で3年生の間に国際交流に参加し、東洋にいる外國の方とたくさん話し、友達になりました。東洋にいると外國の方とたくさん関わることができ、とても楽しいです。

先生に勧められて、私は3年生の途中から看護試験と長期休みの時に開かれる講習に参加しました。看護専門学校に進むために必要な知識を先生が熱心に教えてくれて応援してもらえたので、頑張ろうという気持ちを持てるようになりました。分からぬことや相談したいがあれば先生を頼ってください。

東川高校は進路について考える時間がたくさんあり、常に先生も友達も話を聞いてくれるところが本当にありがたいです。私が望んでいた看護学校に進むことができたのは、先生や友達のおかげだと思っています。

私は東川高校で充実した3年間を送ることができ、とても楽しかったです。皆さんも東川高校に来て楽しい学校生活を送ってもらいたいと思います。

北海道武蔵女子短期大学に合格

令和3年3月卒業 関口 夏紀 (旭川陽が丘中出身)



私は東川高校を卒業して、北海道武蔵女子短期大学に進学しました。進路をはっきりと決めたのは高3の夏期でした。これまで私はやりたいことが見つからず、色々な学校のオープンキャンパスに行ったりしていました。たくさん先生に相談したりして、武蔵女子短大は強気校推薦の条件があることを知り、この大学に決めました。東川高校は人数が少ない分、指定校推薦の枠に入りやすいという点が良い点だと思います。それから勉強にはより力を入れようになり、1年生の頃から学年順位は30位くらい上がりました。東川高校に入学してよかったら、こんなに頑張っていかなかったと思っています。

東川高校は小さな学校ですが、3年間で学校のみんなとすごく仲良くなれます。周りの支えもあって3年間頑張れたんだと思います。高校の3年間は本当にあつという間なので、充実した高校生活を東川高校で送ってみるのも良いと思います！

卒業後の進路

学ぶ、働く、多様な進路

●令和1~2年度の進路（令和2~3年3月卒業生）

主な進学先

- 国立大学 北海道教育大学旭川校（英語教育専攻）
私立大学 法政大学（社会学部社会政策学科）、近畿大学（経営学部経営学科）、札幌国際大学（人文学部心理学科子ども心理専攻）、北海道科学大学（保健医療学部臨床工学科・工学部建築学科）、北海道情報大学（経営情報学部・情報メディア学部）、旭川大学（経済学部経営経済学科・保健福祉学部ヨコハマ福祉学科）、札幌保健医療大学（保健医療学部栄養学科）
短期大学 北海道武蔵女子短期大学（教養学科）、札幌大学女子短期大学部（キャリアデザイン学科）、旭川大学短期大学部（幼児教育学科・生活学科食物栄養専攻）、拓殖大学北西道短期大学（保健学科幼児营养教育コース）
専門学校 北海道立旭川高等看護学院（看護学科）、北海道立岐阜高等看護学院（看護学科）、茨城県立高等看護学院（看護学科）、JA北海道厚生連旭川厚生看護専門学校（看護学科）、銀河市立高等看護学院（看護学科）、富良野看護専門学校（看護学科）、北部保健福祉専門学校（看護学科・理学療法学科）、旭川医療情報専門学校（医療事務・医療情報科）、北海道医学技術専門学校（臨床検査技術科）、札幌リハビリテーション専門学校（理学療法士科）、北海道医療専門学校（薬剤学科）、旭川福祉専門学校（医療福祉学科・こども学科・介護福祉科）、日本航空専門学校（空港技術科・国際航空ビジネス科）、北海道旭川高等技術専門学院（システム翻訳技術科・色彩デザイン科・自動車整備科）、旭川大学情報ビジネス専門学校（SEコース・ITコース）、札幌医療福祉専門学校（医療事務科）、東京ベルエボック美容専門学校（ヘアメイク科）、旭川歯科学院専門学校（歯科衛生士科）、東海医療科学専門学校（理学療法科）、北海道文化服装専門学校（ファッションクリエイト学科）

主な就職先

- 公務員 上川管内町村職員（消防職／下川町）、白石隊（一般衛生職）
民間企業 有限会社ユートピア、アットホーム旭川、株式会社NJKユナイテッド、株式会社セレモニーサービス、有限会社エムス計画、株式会社大正興業、株式会社ゼストシステム、医療法人恩和会、旭川高砂台病院、旭川たいせつ福祉社会未広たいせつの郷、エノ産業株式会社、株式会社プリンスホテル、株式会社アンビックス、森のゆ、花神美、株式会社松嶋、株式会社クリーンスター旭川本部、新栄コンサルタント株式会社、株式会社コメリ、株式会社井釜、株式会社ジーユー、東光コンサルタント株式会社、株式会社セラホック、日東石油株式会社、旭川福祉事業会、老人保健施設ひだまりの里、日本メディカルプロダクツ株式会社、株式会社谷原組、日本郵便株式会社北海道支社、株式会社道北アーカス、福山醸造株式会社（北海道味噌株式会社）、株式会社トワニ旭川店、ブリヂストンイヤジャパン（株）旭川営業所

●過去の進路

主な進学先

- 国立大学 実習工業大学、北海道教育大学旭川校
私立大学 北海学園大学、札幌国際大学、札幌大学、北海道情報大学、旭川大学、天理大学、北翔大学、北海道千歳リハビリテーション大学、同志社大学
短期大学 北海道武蔵女子短期大学、國學院大學北海道短期大学部、旭川大学短期大学部、拓殖大学北海道短期大学、淑徳大学短期大学部、北翔大学短期大学部、札幌国際大学短期大学部、北星学園大学短期大学部
専門学校 旭川福祉専門学校、旭川調理師専門学校、旭川理容美容専門学校、旭川大学情報ビジネス専門学校、旭川医療情報専門学校、旭川歯科学院専門学校、旭川市医師会看護専門学校、旭川高等技術専門学院、北部保健福祉専門学校、大原法律公務員専門学校、経営音楽放送芸術専門学校、経営北海道保育専門学校、札幌フライタル専門学校、富良野看護専門学校、北海道理容美容専門学校、札幌こども専門学校、光光学園調理師専門学校、北海道医学技術専門学校、北海道ハイテクノロジー専門学校、北海道医科技大学専門学校

主な就職先

- 北海道警察、旭川市消防、白石隊、株式会社壹屋総本店、男山株式会社、株式会社紹興、日本メディカルプロダクツ株式会社、株式会社フレアサービス、株式会社北海道健誠社、豊岡中央病院、株式会社中央薬局、有限会社ドリームプラン、生活協同組合コープさっぽろ、株式会社セノン道央空港支所、株式会社ホンダヘルプ旭川、極東警備保障、大建土木株式会社、イオン北海道株式会社、株式会社プリンスホテル、株式会社柳沼、株式会社オフィスプラザ、株式会社カワムラ、株式会社カンティーハウス、富士産業株式会社、有限会社オフィスモリヤマ、ワタキューセイモア株式会社、新栄コンサルタント株式会社、医療法人元生会、森山モリアル病院、株式会社アルファベットバステル、株式会社WEGO、株式会社井釜、株式会社山本ビル、廣野組、旭川駅立売商店株式会社、株式会社ニチイ学館、旭川福祉事業会、老人保健施設ひだまりの里、トヨタカローラ道北株式会社、株式会社アンビックス森のゆ花神美、株式会社シェイアール貿物、北海道物流

指定校推薦枠

- 道内大学 旭川大学、札幌大学、札幌学院大学、札幌国際大学、千歳科学技術大学、北翔大学、北海道科学大学、星槎道都大学、北海道情報大学ほか
道内短大 北海道武蔵女子短期大学、旭川大学短期大学部、拓殖大学北海道短期大学、國學院大學北海道短期大学部、北翔大学短期大学部、札幌国際大学短期大学部、国際大谷短期大学、札幌大学女子短期大学部、北星学園短期大学部、北海道科学大学短期大学部ほか
道内専門学校 旭川福祉専門学校、旭川歯科学院専門学校、旭川大学情報ビジネス専門学校ほか

バス路線略図～旭川電気軌道（所要時間は目安です）

